

平成 28 年 10 月 14 日

**「新連携事業計画」を新たに認定しました**

関東経済産業局は、平成 28 年 10 月 14 日付けで「中小企業等経営強化法」に基づいて、新たに 4 件の「新連携計画（異分野連携新事業分野開拓計画）」を認定しました。認定計画のコア企業の所在地は、東京都 1 社、神奈川県 1 社、長野県 1 社、静岡県 1 社となっております。

新たな認定計画の推進により、地域経済の更なる発展が図られるものと期待されます。今回の認定により、平成 17 年 4 月に同制度創設以降、関東経済産業局管内の認定件数は 261 件となりました。

**1. 異分野連携新事業分野開拓計画について**

本事業計画は、「中小企業等経営強化法」（平成 28 年 7 月 1 日施行）に基づいて、中小企業者等が連携して、新商品・新サービスの開発や需要の開拓を図るものです。

認定を受けた事業計画については、中小企業信用保険法の特例、政府系金融機関による融資制度や中小企業基盤整備機構の専門家によるアドバイス等総合的な支援を受けられることとなります。

**2. 中小企業等経営強化法に基づく新連携事業計画の認定一覧**

別紙参照

**3. 関東経済産業局管内の認定計画件数**

関東経済産業局管内 都県別（コア企業所在地別） 認定計画件数 （件）

茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	山梨	長野	静岡	合計
11	5	17	18	15	90 (1)	20 (1)	13	8	10 (1)	54 (1)	261 (4)

(平成 28 年 10 月 14 日現在) 注：( ) の数字は今回の認定件数

(本発表資料のお問合せ先)

関東経済産業局産業部中小企業課長 高橋

担当者：国分、長島、佐藤、上野

電話：048-600-0394（直通）

FAX：048-601-1294

## 2. 中小企業等経営強化法に基づく新連携事業計画の認定一覧

平成28年10月14日

	事業名	事業概要	コア企業 (法人番号)	連携体
1	ドローンナビゲーションサービスの開発・事業化	<p>ドローンナビゲーションサービスは、ドローンを飛行させる上で必須となる飛行計画策定において、安全な飛行を行うための飛行計画を効率的に策定するためのサービスである。</p> <p>現状、安全な飛行を行うための飛行計画策定においては、熟練したパイロットの経験則に依存していること、計画策定に長い時間を要していること、といった課題があるが、本サービスでは、飛行計画の基本要件（日時、場所、方法、機体等）を入力することにより、熟練したパイロットでなくとも、短時間で、安全且最適な飛行計画の策定が可能となり、これら課題解決を図る。</p> <p>また、ドローンを活用した事業の展開をしようとするユーザーは、本サービスを利用することで、日々の作業工数の削減や、熟練パイロットの養成コストを削減した上で、安全な飛行を実現することができるため、国内ドローン市場の拡大に貢献することができると思う。</p>	ブルーイノベーション株式会社 (東京都千代田区) (7010002053617)	株式会社マップクエスト (愛知県豊橋市)
2	新しい成分分析法を利用した食品・農産物等のブランド化支援サービスの事業化	<p>2015年4月から、消費者庁が主幹となり食品・農産物の機能性表示制度が開始された。また、2016年4月からは食品の機能性に関する特許も可能となった。それまで特定保健用食品（特保）が中心であった「ブランド化」の可能性が広がり、さらに、特保申請に比べ要求されるデータ量や費用は低減されている。（健康）食品・飲料会社、農業生産者等にとってはビジネスチャンスである。</p> <p>しかしながら、すべての事業者が要求されるデータを単独で収集、解析できるものではなく、更に、その後のブランド戦略まで「一気通貫」して協力してくれる組織の存在、期待が高まっていた。</p> <p>本事業は、最新の分析手法と科学データにより食品や農産物、植物由来の素材等に「良いもの」という付加価値を付けるサービス事業構築の取組みで、解析からブランド化まで「一気通貫」でのサービス提供モデルが最大の特徴となる。</p>	株式会社インプラントイノベーションズ (神奈川県横浜市) (2020001041329)	MVP株式会社 (東京都千代田区)

3	食文化を伝え安全・安心な食の提供のための「考食師」による食育サービスの事業化	<p>一般的な幼稚園などの給食は、現在仕出し弁当が主流で、園児の好みや、健康状態に合ったメニューになっておらず、また冷たい料理が一般的で、家庭料理のような愛情は感じられないものとなっている。一方で、近年の食生活水準の向上を反映して、給食に対して、美味しさ、素材、調理方法などについての喫食者の目は厳しくなっている。</p> <p>本事業では、コア企業が食育のプロを養育するために社内認定資格である「考食師」を設け、日本の食文化を伝えながら、安全・安心で、子供たちを元気にする給食を提供するための伝道師として位置付ける。IoT ツールを生かして食についての情報を素早く、適切に提供し、指導・アドバイスすることにより、幼稚園、保育園の先生が自ら食育活動を自園内で行える、受託給食の進化＝「自園サポート事業」を目指すものである。食材提供は連携企業の北信生コン(株)が行う。</p> <p>食材の機能性・アレルギー研究については信州大学農学部、工学部、食育プログラムは服部栄養専門学校の協力を得ながら、安全・安心な食材の供給を可能にし、食育サービス事業を展開していく。</p>	株式会社ミールケア (長野県長野市) (2100001003378)	北信生コン株式会社 (長野県下水内郡栄村)
4	唾液を用いた「特定がんスクリーニング検査システム」の開発と検査サービスの事業化	<p>乳がんは 1996 年に女性のがん罹患率で 1 位となり、しかも増加傾向にある。2011 年では 40 才以上の女性の約 12 人に 1 人が罹患。早期発見が重要だが、従来の乳がん検診は、手間・コスト・患者の苦痛が大きく、いまだ検診率は 50%以下と低い。そのため、通院せずに、“簡易に” “安価に” “痛みを伴わず” 乳がんの初期・再発の検査を実施する方法があれば、市場の拡大につながる可能性が高い。</p> <p>本事業は乳がん診断を受診するきっかけとなる、唾液を用いた乳がんのスクリーニング検査を可能とする技術開発に目途がついたことから、検査キットの開発により、これを用いた唾液による乳がんの一次スクリーニング検査サービスの事業化を目指すものである。</p> <p>今後非侵襲性検体である唾液を用いた乳がん以外の特定がんへとスクリーニング検査システムの拡充を進める事により、医療費の削減、QOL の実現に向けて事業化させる意義は大きいと考える。</p>	株式会社テクノスルガ・ラボ (静岡県静岡市) (5080001011050)	株式会社けんだいがかり (静岡県静岡市)